



# —学校だより— 太田郷っ子

八代市立太田郷小学校  
～笑顔 はきはき がんばる子～

R3. 12. 10(金) No.17

文責 垣田

## 2学期も残りあとわずかとなりました!

「野の山も 見渡す限り 一面に ただ白妙の銀世界」

この詩は、「美しい日本の詩歌」に掲載されている野口雨情の「雪景色」です。「美しい心は、美しい言葉から生まれる」

と言われるように、日本の詩歌には、純粋な子どもたちに触れてもらいたい言葉が沢山あります。

12月7日は、24節気の「大雪」でした。「大雪」とは、平野にも雪が降り始め、本格的な冬の訪れを感じる頃です。動物たちは冬眠に入り、山々は静寂の世界を迎えますと言いたいところですが、最近では地球温暖化の影響で平野ではなかなか雪も降らなくなりました。しかし、このような時代だからこそ、心静かに一年を振り返るひとときを持つゆとりをもちたいと思います。

2学期も残すところあと2週間です。子どもたちが健康で乗り切ってくれることを願っています。



◎ 12月7日(火)  
は、24節気の  
「大雪」でした。

## 5年生集団教室 ～有意義な体験活動ができました～

12月3日(金)に、5年生が「集団教室」であしきた青少年自然の家に行ってきました。

午前中は、「マリン活動」でした。学級の半分ずつがペーロンに乗り込み、力を合わせてこぎました。ペーロンは、全員が「協力」をしなければ、なかなか進みません。最初は、ばらばらだったチームが、リーダーの声に合わせてだんだん「揃う」ようになり、どんどん進むようになっていました。子供たちも「協力」の大切さを実感したようです。

午後は、「ビンゴオリエンテーリング」でした。グループ毎に、海沿いや林の中を散策しながら、チェックポイントを探していきました。この活動も、グループ内での「協力」が必要です。時間的に全部を回ることはできなかったようですが、時間ぎりぎりまで頑張っていました。

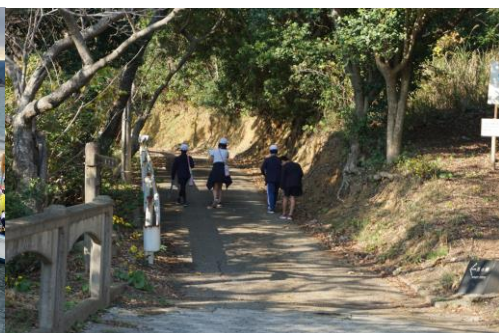
1日だけではありましたが、素晴らしい自然の中で、有意義な体験活動ができたようです。集団教室で学んだ「協力することの大切さ」を、是非学校生活で生かして欲しいと思います。



「權立て!」「頑張るぞー」



「いざ、出航!」



「チェックポイントはどこだー?」